**新型コロナウイルスに関して、中国会員自治体へのＮＥＡＲ事務総長のお見舞い状に対する中国現地の報道資料(2月16日)**

**ＮＥＡＲ事務総長が見舞い状を送る**

**一日も早く普段の生活に戻れるように**

山東外事　2020年2月17日字

最近、金玉彩ＮＥＡＲ事務総長が、新型コロナウイルスに関し、龔正　山東省長へ見舞い状を送ってきた。

金ＮＥＡＲ事務総長は、「山東省は、これまで新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために効率的な対策を行ってきた。このような努力が実り、一日も早く新型コロナウイルスの拡大を防ぎ、普段の生活に戻ることができると信じている」と述べた。

ＮＥＡＲは、北東アジア地域における自治体間の交流とネットワークを構築するために1996年に設立された。現在6ヵ国78自治体が参加している。山東省は、1996年度からオーブザーバーとして参加し、2006年に正式に加入した。

**在中国各国領事館や国際友好都市、国際機構が新型コロナウイルスに関し、寧夏回族自治区へ応援と見舞い状を送る**

2020年2月16日

金玉彩ＮＥＡＲ事務総長はお見舞い状で、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための寧夏回族自治区の迅速な対応を高く評価した。また、このような努力が実り、一日も早く新型コロナウイルスの拡大を防ぎ、普段の生活に戻れることを祈ると書かれていた。